

れいわPRESS 第4号

れいわ新選組所属議員、 魂の国会質問

上村英明、大石あきこ、くしづち万里、
佐原若子、高井たかし、やはた愛、
山川ひとし、山本太郎

東京・高円寺

「増税？ ダメ♡絶対」
デモ参加ルポ

議員めし Vol.2
船後靖彦

衆・参14人体制へとパワーアップ!

魂の国会質問

れいわ新選組の
所属議員たちの

第1弾

2025年1月24日に開会した通常国会より、れいわ新選組に所属する議員たちが発言した注目の国会質疑を要約してピックアップ! 第1弾の今回は、11項目の質疑を、写真と共に紹介します。第2弾は、次号をお楽しみに。

衆議院議員 ^{やま かわ} 山川ひとし

2025年1月23日 沖縄及び北方問題に関する特別委員会

基地問題の軽減を訴えているにもかかわらず、全くそれに対して触れることなく事務方が書いた文章を読み上げているだけの大臣と官僚。

いろいろな、やらない理由だけを述べて全く前へ進もうとしないことに対し、あやふやなままで沖縄の負担軽減をというような言葉を使わないで頂きたい。

沖縄県民には、戦後80年、負担だけが押し付けられ、その中で大変苦勞をされている方々が多くいます、と訴えました。



あやふやなままで沖縄の負担軽減を
というような言葉を使わないで頂きたい。
沖縄県民、戦後80年、負担だけが
押し付けられ、その中で大変苦勞を
されている方々が多くいます

やまかわ・ひとし

1974年、沖縄県豊見城市生まれ。
れいわ新選組衆議院沖縄県第4区総
支部長。沖縄県内に初となる国政政
党「れいわ新選組」事務所を開所。

動画はこちら



衆議院議員 おお いし 大石あきこ

2025年1月28日 衆議院本会議代表質問

施政方針演説で、「楽しい日本を目指すべきだ」といきなり言い出した石破総理。
国民からすれば、失われた30年という、大量の国民の人生を盗んだあなた方、
自民党に、突如、「楽しい日本にしようぜ」と言われても、どん引きでしかありません。
石破総理、さっさと辞めてもらっていいですか。
税収が過去最高に達している一方、
物価高騰で生活が苦しい人たちから消費税でお金を搾り取っています。
金返せ、と訴えました。



物価高騰で生活が苦しい人たちから
消費税でお金を搾り取っているのです。
「金返せ」という話なんですよ

おおいし・あきこ
1977年大阪市生まれ。れいわ
新選組共同代表、政策審議会議
長。橋下元知事に直接異を唱え
た、元大阪府庁職員。



動画はこちら

れいわ新選組代表、参議院議員 やま もと た ろう 山本太郎

2025年1月29日 参議院本会議代表質問

2025年山本代表と石破首相の初対決。
首相は「楽しくない日本」の現実を直視せよ。
国民約6人に1人が貧困、高齢者5人に1人、一人親世帯2つに1つが貧困。
「水に醤油を混ぜて飢えをしのぐ」「赤ちゃんのミルクを薄めて飲ませた」
悲痛な国民の声を突きつけました。
昨年は30都府県で倒産件数過去10年で最多。飲食店、学習塾、農家、あらゆる業種で最多倒産を記録。
消費税廃止、社会保険料引き下げ、季節毎の10万円一律給付をすぐやれ、と訴えました。

総理、けちな要件なしで、
今すぐ国民に一律給付を



やまもと・たろう
1974年兵庫県宝塚市出身。れいわ新選組
代表。2019年4月、独自で「れいわ新選組」
を旗あげ。草の根による国政政党設立への
チャレンジを始める。



動画はこちら

衆議院議員 くしぶち万里

2025年2月3日 衆議院予算委員会

税金を下げてくれという国民の声を、「財政が厳しいから」という理由で政治は無視をする、「国は税金取りすぎ、国民は税金取られすぎ」です。

国民にお金を返してください。

緊縮財政で増税を続けるのか、それとも積極財政で減税にかじを切って国民を救うのかが問われています。

また、政府は核兵器禁止条約会議にオブザーバー参加すべきです。

※れいわ新選組の要請で、後日の中央公聴会に、ノーベル平和賞を受賞した日本被団協の田中熙巳代表委員に来ていただきました。

大相撲初場所の千秋楽で総理大臣杯を渡されたとき、場内、「税金を下げろ」「税金を下げろ」、すごいヤジが飛んでいたのをお聞きになりましたか、総理



動画はこちら

くしぶち・まり

1967年群馬県沼田市出身。れいわ新選組共同代表、東京都第14区総支部長(墨田区・江戸川区北部)。元国際協力NGOピースポート共同代表・事務局長。



衆議院議員 やはた愛

2025年2月4日 衆議院予算委員会

防災の観点から考える上下水道の耐震化について。

全国的に上下水道の耐震化の必要性が明らかとなってきましたが、取り組みが十分な自治体はたった1%で、約6割が財源不足を理由に対応が不十分でした。

地元である東大阪市では、災害対策などを理由に今年10月からの水道料金19%の値上げが確定しています。

防災大国を名乗るならば、耐震化経費を自治体に押し付け、市民に負担させるのではなく、国の責任で予算案に計上すべきと訴えました。

防災大国を名乗るなら、自治体任せではなく、国がしっかりお金を出してやるべきです



やはた・あい

1987年兵庫県出身。グラビアアイドルやタレント活動の他リポーターやラジオDJも務める。2020年よりれいわ新選組としての活動を開始し2023年11月衆議院大阪府第13区総支部長に就任。

動画はこちら



衆議院議員 佐原若子

2025年2月5日 衆議院予算委員会・省庁別審査(内閣府経済財政)

地方の活性化を進めることが日本経済再生の一助という観点で、農業課題などを地元を抱える赤沢経済財政大臣への質問としました。従来の大企業優先、大型化政策から政策を転換し、一次産業を守り育てる。地方で安定、安心した暮らしができる支援、一次産業の重要性和安定した食料供給ができる農業の確立の必要性を訴え、共通認識も得ました。また、国が地方の事業を独禁法で縛っていることに抗議しました。

6



第一次産業を、効率化、合理化の名の下に、日本の食文化を支えてきた人たちを排除してきた政策は、人々を幸せにはしませんでした

さわら・わかこ

1953年青森県五所川原市出身。歯科医師。現在小嶋歯科レーザー・インプラントセンター室長。2024年れいわ新選組東北ブロック比例候補として出馬、当選。



動画はこちら

衆議院議員 大石あきこ

2025年2月5日 衆議院予算委員会

万博チケットを買う方の個人情報の取られ方が異常という問題について質問しました。氏名や住所だけでなく、生体情報、顔画像、音声、指紋、所属先に関する情報、企業名、団体名、部署名、役職、医療に関する情報、障害者認定の有無等。これらを何に使うのでしょうか。個人情報保護法の17条には、個人情報を取り扱うにあたっては、その利用の目的をできる限り特定しなければならないと書いてあります。また、万博への子どもの動員の問題点についても訴えました。

フルスペックの個人情報、その情報を抜かれたら成りすましが生き続けることも可能な限りの情報を提供してよろしいですか
みたいになった挙句、これは第三者にも提供できるということになっているんですよ



動画はこちら

衆議院議員 ^{やま かわ} 山川ひとし

2025年2月6日 衆議院予算委員会

8

石破首相は去年の自民党総裁選で給食無償化を公約としました。しかし与党内でまったくその話が進んでいないことに対して、予算委員会場で担当大臣の文科大臣を追求しました。が……、耳にたこができるぐらい何度も聞いている答弁を繰り返す文科大臣。食材の安全性の確保、地産地消で、安定的な食材と栄養価を提供していくこと、減農薬の推奨、子どもたちの食事の時間を十分に大切にすること、などを訴えました。

学校給食無償化という政策も、国の根幹、子どもの未来、少子化対策や食料自給率、もしくは経済対策にもつながる大事な政策のひとつだと考えております



動画はこちら

衆議院議員 ^{うえ むら ひで あき} 上村英明

2025年2月6日 衆議院予算委員会

9

日本の難民認定は「先進国」中、群を抜いて酷いものです。今回はその中で認定申請者の保護に焦点を当てました。申請者の多くは就労資格がなく、わずかな支援費を支給するのが保護事業です。しかし、保護費の受給者は申請者の約5%。宿泊施設も小規模で、最近では野宿者と化した難民申請者も報告されています。難民保護は国際社会の成立と同時に始まった地球規模の人権保障課題。戦後には500万を超える日本人難民もいました。予算の増額と緊急対応を求めました。



難民の方たちがホームレスにならない国というのをぜひ実現して頂きたいと思います

うえむら・ひであき

1956年熊本県出身。アイヌ民族や琉球民族の先住民族としての国連活動を支援。社団法人新時代アジアピースアカデミー共同代表、人権NGO市民外交センター共同代表



動画はこちら

衆議院議員 やはた愛^{あい}

2025年2月7日 衆議院予算委員会

10

日米首脳会談において、両政府は生成AIの研究開発協力を表明したが、
実際は日本における法整備が不十分であることを指摘しました。

生成AIをめぐる懸念事項や政府の今後の方針を、
デジタル庁をはじめとした各省庁へ問いながら、クリエイターの声や自身が過去に受けた被害などを紹介し、
最後には「AIを使うのは人間です。人間あっての生成AI、それを必ず私たちは忘れてはいけない。
AIにのみ込まれてしまうような法律ではいけない」と訴えました。



ここぞとばかりに大企業に
お金を流すのではなく、国民の権利を
守るために、きめ細やかな予算のつけ方を
お願いしますと念押ししておきます



動画はこちら

衆議院議員 高井たかし^{たか い}

2025年2月12日 衆議院財務金融委員会

この30年間、先進国の中でなぜ日本だけが経済成長できずに、
国民の生活が苦しいままなのでしょうか。

その原因は、三度にわたる消費税の増税にあります。

経済が悪化している時には、税金を下げて景気を良くすることは経済学の常識です。

財務省は、意図的に債務残高を多くみせて、都合の良い指標のみを使用し、
財政健全化を理由に日本経済の発展や国民生活の向上に見向きもしません。

財務省は考え方を改めるべきと訴えました。

財政健全化よりも、
国民生活の向上とか日本経済の発展とか、
そういうことをやはり
第一に考えるべきじゃないですか



動画はこちら

たかい・たかし

1969年北海道函館市出身。れいわ新選組幹事長。通算国会質問回数は225回。法案提出数は119本。国会質疑衆議院議員1位。

「増税? ダメ♡絶対」 デモ参加ルポ

取材・文／雨宮処凛

「物価が高い!」「お米が買えない!」「野菜も買えない!」「米よこせ!」「今すぐ減税!」「消費税廃止!」「上げろ、上げろ、景気上げろ!」

確定申告の締め切り迫った3月15日、東京・高円寺の街にはそんなコールが響き渡った。

この日開催されたのは、「れいわ新選組」主催・おなじみの「増税? ダメ♡絶対」デモ。

デモ隊を先導するサウンドカーでマイクを握るのは、れいわ新選組党首・山本太郎。その隣で一緒にコールするのは、れいわ新選組東京都政策委員、海保とくま氏だ。

もはや恒例となったデモだが、私はこの日が初参加。集合場所の蚕糸の森公園に行くと、そこにはすでにピンクの人だかりが。その中には、れいわ新選組立ち上げの際の選挙に出た辻村ちひろさんや、全国のデモでコールをつとめ、昨年、「野田元総理のお膝元」から立候補したミサオ・レッドウルフさん、そしてれいわ新選組・共同代表であるくしぶち万里さん。その姿もある。

そうして午後1時、デモ隊は公



園を出発! 長い艇団が太郎のコールに合わせて声を上げる。出発そうそうは「米」や「物価」「減税」が多かったコールだが、途中から「裏金議員は逮捕、逮捕」も加わり、太郎のテンションは上がっていく。

しかもデモの数日前には、石破総理が新人議員に10万円の商品券を配っていたことが発覚。太郎はこの話題に触れ、「自民党だけ?」「うらやましいぞ」「みんなに配れ10万円!」と即興コール。タイムリーな話題にデモ隊も一層盛り上がる。

途中、水道橋博士の飛び入り参加を皮切りに、通りすがりの人たちも巻き込んで大きくなっていったデモ隊は、無事に解散地点の公園に到着。

参加した30代女性に話を聞くと、「まだまだお米が高いから来た」「前からこのデモに参加してみたかった」とのこと。給料は上がらず、しかし物価が高騰する中で生活はじわじわと追い詰められているのと、実家暮らしだからまだやっつけていけるもの、一人暮らしだったらとつづく話で、と話ししてくれた。

かつては誰も相手にしなかったスローガン「消費税廃止」

それにしても、これほど沿道の反応がいいデモは初めてだ。「山本太郎だ!」という驚きもあるだろうが、タクシー運転手さんや配送のドライバーさんなどの反応がすこぶるいい。ガッツポーズを送ってくれる人も多数。対向車線を走る車からも「太郎ちゃん頑張って!」の声が上がリ、手を振ってくれる人がたくさんいる。

帰り道、デモ隊が先頭で掲げていた「消費税廃止」の言葉を思い出しながら、このスローガンがここまで浸透した年月に思いを馳せた。

山本太郎がそれを言い出したとき、誰も相手にしなかったスローガン。それがここまで広がるなんて、一体誰が想像しただろう。

その夜は、新宿でも同様のデモが開催された。こちらにはくしぶち議員だけでなく、さかぐち直人議員、天島大輔議員、上村英明議員、やはた愛議員、佐原若子議員など多くの議員も参加。大いに盛り上がったという。いつか、あなたの街に「増税? ダメ♡絶対」デモがやってきたら、ぜひ参加して、声を上げてみてほしい。



れいわ新選組議員の推しグルメを紹介!

議員めし

腹が、減った...

Vol.2 船後靖彦
お弁当

私は多くの国会議員の中で、ただ1人お腹に口があることを自慢しています。患者の胃に穴を開け取り付ける器具を「胃ろう」と言います。それを私は、「口」と称しています。喉（食道）が麻痺したのは2002年の春。以来23年間、一度も食べ物に喉に通したことはありません。そんななか、弁当作りを得意としている介助者に出会い、「お弁当を写真に撮って送るから、想像で味わったら!」と提案されました。実際には、皆と同じお弁当をミキサーで液状にして胃ろうから注入器で入れるのですが、私は写真を見て想像力を掻き立てて、味わっています。



れいわ新選組
HPはこちら



れいわオーナーズ
ご案内はこちら

あなたが、れいわ新選組のオーナーになりませんか?



ご寄附の受付

れいわ新選組は、皆さまからの寄附をお願いしております。頂きましたご寄附は、れいわ新選組が取り組んでいる政治活動、事務所運営費等に活用させていただきます。

れいわPRESS 第4号



発行・れいわ新選組 れいわPress編集部
〒102-0083 東京都千代田区麹町2-5-20 押田ビル4階
TEL:03-6384-1974